

南小学校だより

～明日も行きたくなる学校～



波佐見町立南小学校
学校だより No.2
令和6年4月22日(月)
文責：校長 馬場 利浩

令和6年度入学式

4月10日(水)に入学式を行いました。50名の新生が元気よく入場しました。担任から名前を呼ばれると大きな声で返事し、キリッと引き締まった表情が凛々しかったです。50人の小学校生活が爽やかにスタートしました。



朝霧に包まれた校舎

=入学式 校長の話より=

命あるもの全てが躍動する春爛漫の季節を迎えました。この爽やかな青空の良き日に、波佐見町長 前川芳徳様をはじめ多数の地域や保護者の皆様にご臨席を賜り、令和6年度の入学式を、本日このように挙行できますことは大きな喜びです。

まず、1年生のみなさんにお話しします。みなさん、入学おめでとうございます。すばらしい返事ですね。さすが南小学校の1年生です。

こんな大きな体育館に座って、今日から始まる小学校生活にちょっとドキドキしてますよね。でも、大丈夫です。2年生から6年生のお兄さんお姉さんは、とても優しいですよ。それに先生方も楽しく明るい先生方ばかりです。

校長先生から皆さんにお尋ねします。「皆さんには、保育所や幼稚園、こども園でやってたことの中で好きなことや得意なことはありますか？」たとえば「お絵描きが好き」「なわとびが得意」「絵本をたくさん読んでた」みなさんありますよね。それは皆さんの宝物です。ぜひそれを担任の先生や周りの先生に教えてくださいね。先生方はそれをもっともっと伸ばしてくれますよ。

保護者の皆様、改めてご入学おめでとうございます。わが子の晴れやかな姿を見て、きっと、この世に初めて産声を上げたあの日のことを、懐かしく振り返っておられることと思います。

あるお坊さんから、こんな話を聞いたことがあります。

「赤ん坊は、生まれてくる時に両手をギュッと握りしめて生まれてくる。それは、その手の中に「幸せ」を握りしめているから。でもしばらく時間が経ちフツと手を開いたときに「幸せ」は、その手の中から離れて行ってしまう。だから人は、幸せを求めて、一生懸命生きていくのです。」という話でした。

目の前の、このあどけない子供たちも、きっと一人一人、幸せを求めて今この瞬間を一生懸命生きているのだと思います。私たち南小学校職員一同は、この50名の子たち一人一人の幸せを、一緒になって一生懸命追い求めていきます。

4月1日、私は先生方にひまわりの絵で有名なゴッホのこの言葉を紹介しました。それは、「美

しい景色を探すのではない、景色の中にある美しいものを探すのだ。」という言葉です。私も含め私たち教職員はとても欲張りです。子どもたちをもっとよくしたい、もっと伸ばしたい、より高みに連れて行ってあげたいし、そこから見える景色を見せてあげたい。と思うのです。でも、その前に、今ここに一生懸命生きている子ども一人一人が確かにもっているよさという輝きに、まず目を向けましょう。しっかりと見つけ確かめましょう。という共通理解をしました。

私たち南小学校の教職員一同は、今日からこの子どもたち一人一人のよさを見つめ、一人一人が追い求める幸せを、一緒になって見つけていきます。迷わないように正しい道を案内してあげます。立ち止まらないように背中をそっと押してあげます。そして6年後の3月、同じこの場所で、「南小学校で本当によかった。」そう思わせることをお約束し、式辞といたします。

＝朝の1年生教室では・・・＝

1年生が入学して2週間程が過ぎました。右の写真は、朝の1年生教室の様子です。6年生が1年生の荷物の整理を手伝っています。もちろん、6年生が全てしてあげのではなく、自分でできるようになるよ



うに手伝っています。優しい6年生に見守られながら、少しずつ成長している1年生です。

＝タブレットを使って＝

最近の学校教育の大きな変化と言えば、まさに、ICTの活用です。右の写真のように、一人一人にタブレットが支給され、授業の中で、適宜それを活用しています。自分が書いた意見が教室の前にある大きな画面に映し出されたり、アンケート形式で質問されたことは、グラフ化して表示されたりします。個別に問題を解くこともでき、一人一人を大切に学習や集団としての学習の両方により効果が表れています。



＝運動場を活用ください＝

南小学校は、波佐見町立の学校です。つまり、町民の共有財産であると考えています。特に南小学校の運動場は、他には類を見ないほどの素晴らしい天然芝です。朝夕の散歩や軽スポーツ、憩いの時間など、お時間のあられる時には、どうぞご活用ください。

